

吉永北 おもしろやう

吉永北地区
まちづくり協議会

令和5年12月発行

吉永北地区文化祭を開催しました

11月5日（日）吉永第二小学校体育館にて吉永北地区文化祭を行いました。4年ぶりの、また文化部体制になって初めての文化祭でした。今回はコロナ禍を明けて様々なリスク管理を考え、食べ物関係の模擬店を無くして、展示とステージをすべて体育館内で行いました。そのため以前と比べてお祭り感は少なくなり、さらに直前には熊の目撃情報もあったため心配していましたが、当日は天気に恵まれて300人以上の来場者を迎えて無事に行うことができました。

ステージでは鶉無ヶ淵神明宮のお神楽、富士第六天による太鼓の演奏、医療講演が行われました。作品展示では丁寧に作られた思い思いの作品が並び、プログラミング教室のような新しい試みも見られました。

展示出展者の皆さん、ステージ出演者の皆さん、事前の準備設営、当日の運営・片付け等、文化祭に携わった皆さんには感謝しかありません。来年も今年以上の文化祭を開催していきましょう。

吉永北地区まちづくり協議会文化部会長 谷口 榮一



藍綬褒章受章者、市長表彰受賞者の紹介

11月3日、秋の褒章が発表されました。その中で吉永北地区の山本邦子さんが、保護司としての長年の活動の功績が認められ、藍綬褒章（らんじゅほうしょう）を受章しました。

褒章には多数種類があり、藍綬褒章は国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務（保護司、民生・児童委員、調停委員等の事務）に尽力した方に贈られるものです。

また、11月1日には富士市表彰式典で千葉辰夫さんが地域社会貢献者褒賞を受賞されました。この賞はコミュニティ活動、社会福祉活動などで地域社会に貢献している市民・団体に贈られるものです。今年は8人、1団体に贈られました。

日頃より地域のためにご尽力いただいていることに改めて感謝すると共に、今後の更なるご活躍をご祈念申し上げます。お二方ともこの度は誠にありがとうございます。

★褒章とは・・・日本の社会や文化に多大に貢献した方に贈られる章で、推薦された候補者の中から内閣の助言と承認に基づき天皇陛下から授与される。今回県内では12名、2団体に贈られた。